

2021年度 早稲田大学教員免許更新講習 シラバス

講習名	【8066】身近な映像を用いて教材を自作する		
担当講師	吉田 雅之（教育・総合科学学術院 専任講師）		
講習方式	対面講習		
教科	英語		
主な受講対象	中学校、高等学校、中等教育学校 英語科教諭		
開講日	2021年8月6日	講習時間	9:30－17:10
認定試験日	2021年8月6日	試験方法	筆記試験
認定試験の際の 持込可否	すべて可		

講習の概要	補助教材として映画・ドラマ・ニュース・ドキュメンタリーなどをどう活用するか、考える。 <u>ハード面はPCやソフトのバージョンにより異なるため簡単にすませ</u> 、本講座ではナマの英語を用いて何をどう教えることが可能か、また数分程度の映像資料を（聴き取りにこだわることなく）授業でどう活用するかを考え、 <u>実作もしていただく</u> 。なお公共放送を無許可で <u>ウェブ上に投稿すると違法となるので注意</u> されたい。時節柄、遠隔授業についてはお互いに情報交換したい。資料用に数ギガ程度のUSBを持参のこと。		
講習計画 (時間割)	9:30-10:50 (1 時限 80 分) 教材紹介(文法・語彙・音声・作文)とディスカッション (10 分休憩) 11:00-12:10 (2 時限 70 分) 教材紹介(異文化理解・日英比較)とディスカッション (60 分休憩) 13:10-14:20 (3 時限 70 分) 教材作成(各自がPC教室内で) (10 分休憩) 14:30-16:10(4 時限 100 分) 教材披露(作成したプリントの紹介) (20 分休憩) 16:30-17:10 (認定試験 40 分)		
教科書(受講生 の方に購入、持 参いただくもの)	書 名	出 版 社	価 格
	特に指定しない。プリントを配布する。		
参考文献	書 名	出 版 社	価 格
	映像メディア英語(旧「映画英語」)教育 学会(ATEM)東日本支部監修 『映画英語 授業デザイン集』	(株)フォーイン スクリーン・プレイ 事業部	¥1,800.- (本体価格)
その他			

講師から受講者へ のメッセージ	(1) 映画やドラマを丸ごと見せるのではなく、一部分(数分～10 分程度)を資料として使います。英語音声(せりふ)を毎回完璧に聴き取ることを目標とすると、教師も生徒も疲弊してしまう可能性があるのでは工夫が必要です。キーワードのみに着目させたり、原作との比較をさせたり、内容について意見交換させるなど、多様な映像利用法を考えます。 (2) NHK のニュースや各種の二か国語放送ドキュメンタリーを使う際も、日本語版から初めて英語版に移行すれば、身近な情報がどう英訳されているか検証できます。せりふのない場面でさえ、見ることからスタートして英語の発信作業に使えます。 (3) 講習はPC教室にて行い、<u>実作作業は Word で作成していただきます</u>。説明は日本語で行います。なお映像を教室で生徒相手に見せるのは構わないのですが、配信すると違法行為になるのでご注意ください。参考資料は <u>USB 経由で配布</u>します。 (4) 教室でそれなりの器材を使えることが前提です。ネット環境が揃っていれば、Netflix などの利用も可能でしょう。ただし、<u>ハード面やアプリの話はしません</u>。あくまでも映像素材をどう利用して教材にするか、がポイントです。<u>USBをお忘れなく</u>。
--------------------	---